



第 124 回院内コンサート

日時：2026年2月21日（土）14時00分～

場所：亀田病院 新館待合ホール

♪ ♪ ♪ 演奏者プロフィール

あんどう みか

ヴィオラ：安藤 美佳さん



Smilestyle studio
Photo + Hair/Makeup

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科修了。霧島国際音楽祭にて特別奨励賞。その後、渡澳。アルバン・ベルク弦楽四重奏団のヴィオラ奏者トーマス・カクシュカ氏に師事。ウィーン国立音楽大学ポストグラデュエルコース修了。

これまでに、東京文化会館主催の新進音楽家デビュー・コンサート、ウィーン音楽大学室内楽受賞者コンサート、ウィーン室内交響楽団演奏会、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、東京・春・音楽祭、オーケストラ・キャラバン全国ツアー公演に 2021 から 23 年まで出演。また、2022 年と 2024 年に都内で開催したヴィオラリサイタルでは、各方面より好評を博した。一般社団法人横浜音楽文化協会会員。



いちのみや あきよ

ピアノ：一宮 明代さん

桐朋学園大学卒業。同大学アンサンブル・ディプロマコース修了。1994 年イタリアのキジアーナ音楽院においてディプロマ名誉賞受賞。1997 年ブルガリアの music and earth 国際コンクール第 1 位。1998 年日本室内楽コンクール第 2 位。各地の音楽祭の公式ピアニストとしても活動。一般社団法人横浜音楽文化協会会員。



♪ヴィオラとピアノによるデュオコンサート♪ ～幻想曲とロマンス～

グリーン・スリーブス幻想曲 ヴォーン・ウィリアムズ作曲

ヴォーン・ウィリアムズは、19世紀後半から20世紀に活躍したイギリスの作曲家です。原曲は、弦楽合奏とフルート、ハープのために作曲されました。イングランド民謡からくる、憂いを含んだ美しいメロディが、自由に展開をします。

ヴィオラとオーケストラのための幻想曲

ヨハン・ネポムク・フンメル作曲

オーストリアで、18世紀後半から19世紀前半まで活躍をしたフンメルは、モーツアルトの家に住み、ピアノを習い、ハイドンやサリエリに作曲を学び、ベートーヴェンとも親交がありました。本日演奏します曲は、大変珍しいヴィオラとオーケストラのために書かれた曲で、モーツアルトやロッシーニなどの有名なアリアが数多く登場し、華やかに曲を終えます。

3つのロマンス作品 94

ロベルト・シューマン作曲

この曲は、ドイツ・ロマンス派を代表する作曲家シューマンが、精神を病んでしまう前の、比較的落ち着いていて、穏やかな時期に作曲されました。原曲は、オーボエとピアノのために書かれ、華やかさよりも、心の内面的な会話のように、そして、ピアノも優しく寄り添います。また、愛する妻、クララに献呈されました。

- 1、速くなく
- 2、素朴に、親密に
- 3、速くなく

ロマンス作品 85

マックス・ブルッフ作曲

19世紀前半から20世紀前半までドイツで活動をしていたブルッフは、ヴァイオリン協奏曲、スコットランド幻想曲等、ヴァイオリンの名曲で有名ですが、晩年には、ヴィオラの中音域の音色を好み、ロマンス作品85のような美しい名曲が生まれました。

お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。

なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合もございます。

次回、第125回院内コンサートは2026年3月21日（土）14時～